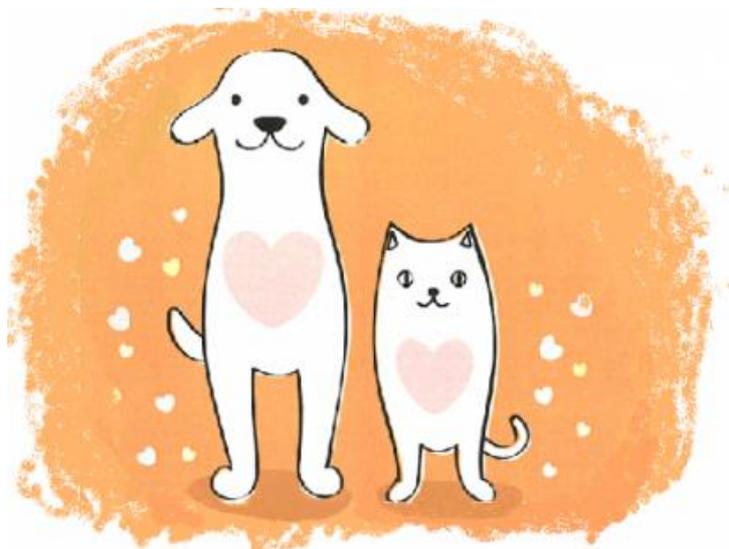


熊本県動物愛護センター **アニマルフレンズ熊本**

「いのち♡の教室」



熊本県動物愛護センター「アニマルフレンズ熊本」では、動物の習性を学び、動物の気持ちになって考えたり、心臓の音を聞いて「いのち」を感じる等のプログラムを通じて、いのちの大切さを伝えることに重点を置いた「いのちの教室」を実施しています。

教室では、アニマルフレンズ熊本の職員（獣医師等）がお話しをします。



目次

1	はじめに	2
2	プログラムの種類	3
3	各プログラムの内容	4
	(1) いのちの教室	4
	①小学校低学年向け.....	4
	②小学校高学年向け【プログラムⅠ】	4
	③小学校高学年向け【プログラムⅡ】	5
	(2) アニマルフレンズ熊本について学ぼう	5
4	申込方法と教室実施の流れ	6
	申込書	7



1 はじめに

私たち人間は多くの生き物との関わりの中で生きています。熊本県では、県民と協働で「命を大切に、やさしさあふれる人と動物が共生するくまもと」（第3次熊本県動物愛護推進計画）の実現を目標に掲げ、終生飼養・適正飼育の推進、動物愛護精神の涵養、保護動物の返還・譲渡の促進等の取組みを進めています。

犬や猫などの飼育動物が人々の心を支え、潤いと喜びをもたらす家族の一員として大切にされる一方で、飼育知識や責任感の欠如した不適正な飼養による生活環境の侵害、多頭飼育崩壊や動物虐待等の問題も多発しており、行政に寄せられる苦情や相談は増加しています。また、保健所や動物愛護センターに収容され、新しい飼い主を待つ保護犬・猫の数も減少していないのが現状です。

令和6年（2024年）3月に新たに開所した熊本県動物愛護センター「アニマルフレンズ熊本」では、多くの方々に「人と動物の共生」について考えていただくことを目的に、私たち人間と動物の様々な関わりに気づき、動物にも感情や要求があること、動物にも人間と同じように「いのち」があること、「いのち」がよりよく生きるために私たち人間がどのような責任を負っているのかなどを考える、動物愛護の教育・啓発に取り組んで参ります。

特に子どもたちに向けては、以前から県内の小学校等へセンター職員が出張し、犬との関わり方と動物にも命があることを学ぶ「動物を介した命の教室」を提供してきましたが、これに動物福祉の考え方を取り入れ、新たな内容を追加した生命尊重教育「いのちの教室」を実施していくこととしました。

これらのプログラムを通じて、動物の習性を知る、動物の気持ちになって考える等のプロセスを経て「生命の尊さ」に気づき、「動物との共生」への理解を深め、自らの「責任」について考えることができる心の育成を目指します。



2 プログラムの種類

アニマルフレンズ熊本の職員が学校に伺う「出張型」と、受講者がアニマルフレンズ熊本に来所し、見学やプログラムに参加する「来所型」を選択できます。年齢等を考慮し、最も効果的と思われるプログラムを依頼者と調整し、いのちの大切さを伝えていきます。

プログラム名	主な対象	内容・ねらい
(1) いのちの教室	小学校低学年 (1～2年生)	<ul style="list-style-type: none"> ・心臓の音を聞き、命について考える。 ・犬と仲良くするためのふれあい方を学ぶ。 ・犬の飼い方について考える。
	小学校高学年 (3～6年生)	<p>【プログラムⅠ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○私たちと動物の関わり（気づき） ・身近な動物について振り返り、動物と人間の関わりについて考える。 ○「いのち」を感じる（実感） ・「生きている」とはどういうことか考える。 <p>【プログラムⅡ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○動物と私たちの「いのち」は同じ（共感） ・動物と私たちにどんな共通点があるか考える。 ・動物たちの「ニーズ」を知る。 ・動物の気持ちを考える。 ○動物たちのために私ができること（責任） ・動物のためにしなければいけないことを学習する。
(2) アニマルフレンズ熊本について学ぼう	共通	<ul style="list-style-type: none"> ・当所の業務を紹介した後、<u>実際にバックヤードから動物の収容状況を見学してもらう。</u> <p>※下線部は「来所型」に限る。</p>
	小学校低学年 (1～2年生)	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本「ずっとなかよし」を読み、私たちがアニマルフレンズ熊本の動物のためにできることを考える。
	小学校高学年 (3～6年生)	<ul style="list-style-type: none"> ・アニマルフレンズ熊本に収容される動物をゼロにする作戦を考える。

3 各プログラムの内容

以下の各プログラム例は、あくまでも当所からの提案です。ご希望の内容があれば都度調整をさせていただきますので、お気軽にお問合せください。

「★」のついたプログラムでは、ご要望に応じ動物愛護センターの保護犬猫の参加も可能です。犬猫の体調によっては参加できない場合があること、児童とのふれあいはできないことをご了承ください。

プログラム内の「道徳」とは学習指導要領の「特別の教科 道徳」、「総合」とは「総合的な学習の時間」へのご提案です。

(1) いのちの教室

①小学校低学年向け

<プログラム例（60分授業の場合）>

内 容	ねらい	時 間
★生きていることについて考える ・犬や人間の心臓の音を拡張心音計で聴く ・聴診器を使って、自分やお友達の心臓の音を聴く	・動物も人も同じ命ある生き物であることを学ぶ。（道徳、総合） ・心音や心拍数を直接感じることで、命の尊厳に気づく。（道徳、総合）	30分
犬の着ぐるみやパネルを使った犬とのふれあい方教室	犬の習性を知り、犬と仲良くする方法や咬傷事故（犬に咬まれる事故）を防ぐ方法を学ぶ。（生活科、道徳、総合）	20分
絵本「ハッピー」の視聴 別の飼い主に飼われる同じ名前の犬のお話	動物に心を寄せてお世話をする大切さに気付く。（生活科、道徳）	10分

②小学校高学年向け【プログラムⅠ】

<プログラム例（45分授業の場合）>

内 容	ねらい	時 間
動物たちがどこで暮らしているか、人間とどのように関わっているかをパネルを使って考える (街、牧場、自然に分類する)	人と関わりのある動物がたくさんいることに気付く。また、動物から与えられるもの、動物に与える影響を考え、人との関わり方でペット、家畜、野生動物に分類されることを知る。（生活科、道徳、総合）	30分
★生きていることについて考える ・動物や人間の心臓の音を拡張心音計で聴く	心音や心拍数を直接感じることで、命の尊厳に気づく。（道徳、総合）	15分

③小学校高学年向け【プログラムⅡ】

<プログラム例（45分授業の場合）>

内 容	ねらい	時 間
動物も、生きていて、ニーズがあり、感情がある、人間と同じ命あるものであることに気づく	動物にも生きるために必要なもの（ニーズ）があることを学び、ニーズが満たされない時の動物の気持ちを考え、共感する。（理科、生活科、道徳、総合）	15分
動物のために私ができることを考える	お世話の大切さや生命の尊さに気づき、人間が動物に対して果たすべき責任を考える。（理科、生活科、家庭、道徳、総合）	30分

※小学校高学年向けは、Ⅰ・Ⅱ両方を学習して完結するプログラムです。プログラム内容は、ご希望に応じて調整します。なお、ⅠとⅡは別日の実施も対応します。

<アニマルフレンズ熊本ならではの追加体験プログラム例（30分程度）> ※「来所型」に限る

内 容	時 間
保護犬・猫の見学（一般ルートで収容動物を見学）	30分
バックヤードツアー（動物の収容状況を関係者通路側から見学）	30分
お世話体験（ブラッシング、お散歩、お皿洗い、ご飯の準備など）	30分



(2) アニマルフレンズ熊本について学ぼう（小学生向け）

<プログラム例（60分授業の場合）>

内 容	時 間
熊本県動物愛護センターの紹介（スライドにて）	10分
バックヤードツアー（動物の収容状況を通路から見学） ※「来所型」に限る	20分
（低学年向け）アニマルフレンズ熊本の収容動物をモチーフにした動物愛護絵本「ずっとなかよし」を朗読し、私たちが動物のためにできることをみんなで考えてみる。	30分
（高学年向け）アニマルフレンズ熊本の動物をゼロにする作戦をみんなで考える。	

申込方法と教室実施の流れ

①申込

概ね1か月前までに、アニマルフレンズ熊本へメールかファックスで申込書をご提出ください。

メール：dobutsuaise@pref.kumamoto.lg.jp

ファックス：0964-27-8782

電話：0964-27-8778

月曜日～金曜日 8:30～17:15（祝祭日、年末年始を除く）

* 日程調整については早めにご相談ください。

②打ち合わせ

* 担当の先生と、実施日時や内容について打合せを行います。

* 打合せは、概ね実施の1か月～2週間前までに行います。

③教室当日

④アンケート

* より良い教室となるよう、アンケートにご協力ください。



所在地

〒869-0541 宇城市松橋町東松崎 701-4

※松橋不知火浄水管理センターの北側です。

※敷地内に普通車77台、大型バス2台駐車可。



熊本県動物愛護センター「アニマルフレンズ熊本」

いのちの教室 申込書

学校名		
学年・組・人数	年 組 (人)	
希望日時	第一希望	月 日 () 時 分 ~ 時 分
	第二希望	月 日 () 時 分 ~ 時 分
実施形態	出張型 ・ 来所型	
希望プログラム	<input type="checkbox"/> いのちの教室 <input type="checkbox"/> 小学校低学年向け <input type="checkbox"/> 小学校高学年向け 同日 ・ 別日 →別日の場合のプログラムⅡ希望日時 第一： 月 日 () 時 分~ 第二： 月 日 () 時 分~ <input type="checkbox"/> 追加体験プログラム <input type="checkbox"/> 保護犬・猫の見学 <input type="checkbox"/> バックヤードツアー <input type="checkbox"/> お世話体験 <input type="checkbox"/> アニマルフレンズ熊本について学ぼう 【ご要望等あればご記載ください】	
担当の先生	氏名	<input type="checkbox"/> 担任 <input type="checkbox"/> 副担任 <input type="checkbox"/> 学年主任 <input type="checkbox"/> その他 ()
	連絡先	TEL FAX MAIL